



案内図

■ 工事場所 ■

横須賀市久里浜3丁目1番  
八幡ハイム

■ 工事内容 ■

○受水槽の更新を行う。

工事手順

1. 既存受水槽の半槽 (8m×3m×3.5mH) を撤去する。
2. 残った改修前の半槽 (8m×3m×3.5mH) を補強する。
3. 新設受水槽の半槽 (8m×2m×3.5mH) を新設する。
4. 既存受水槽の残った半槽 (8m×3m×3.5mH) を撤去する。
5. 新設受水槽の半槽 (8m×4m×3.5mH) を新設する。

○上下水道局に工事申請を行う。

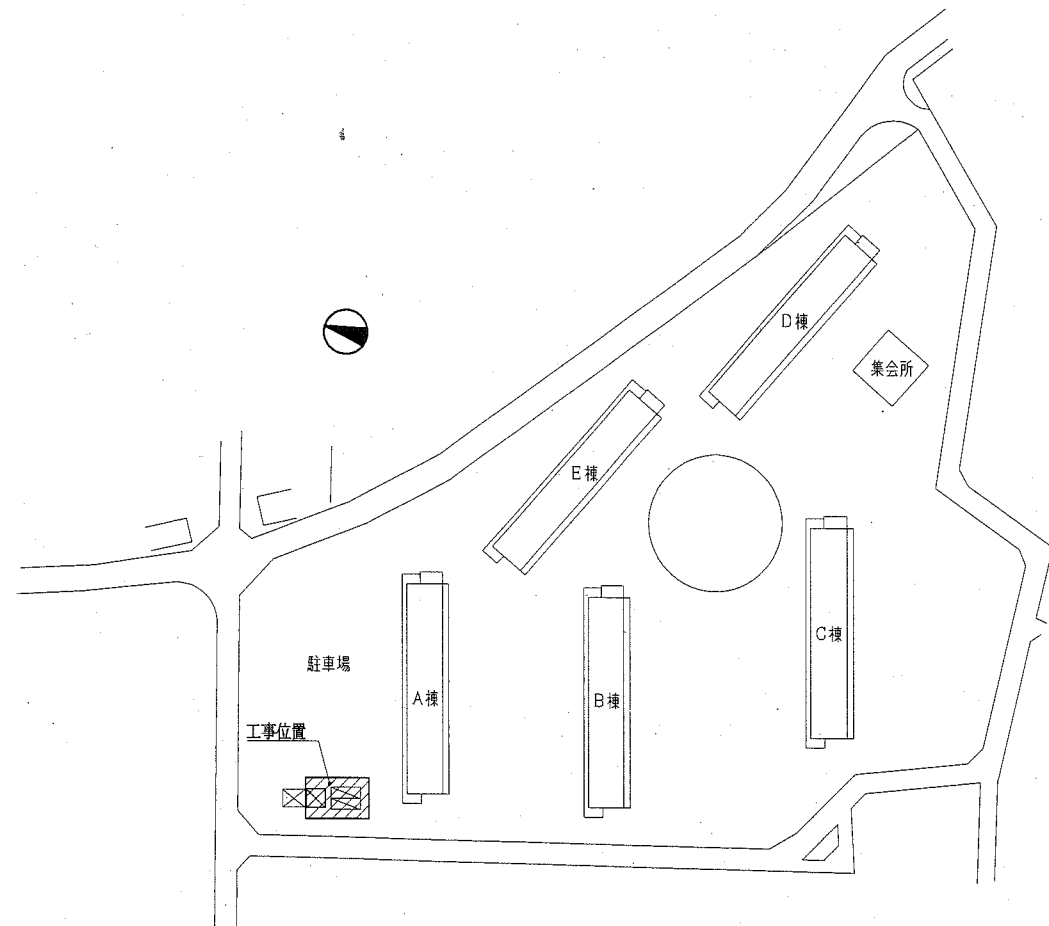
■ 凡例 ■

記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
— — — — —	給水管	屋外露出(50A以下)	SUS	e2・(口)・Ⅶ
		屋外露出(65A以上)	SGP-VB	
		埋設	HIVP	—
— — — — —	排水管	屋外露出	カラーVP	—
— — — — —	薬液注入管	屋外露出	カラーVP	—

※ 屋外の支持金物はSUS製とする。

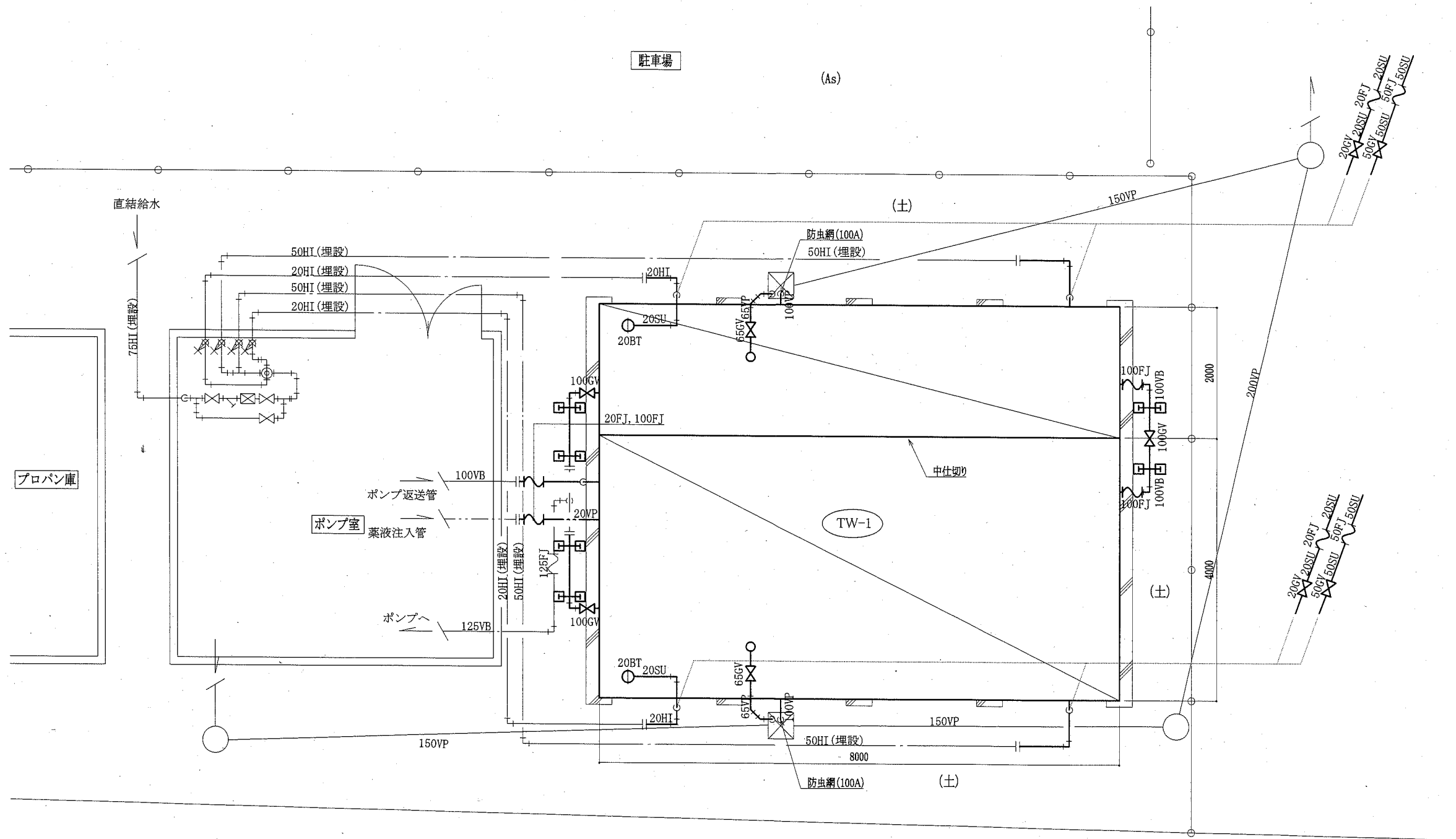
記号	名称	機器仕様	台数	備考
TW-1	受水槽	FRP製組立式 8.0m×6.0m(2.0m+4.0m)×3.5mH, 耐震強度: 1.5G	1	
		複合板構造, 2槽式, 外部補強方式 有効水量: 146.0m³		
		付属品: 配管取出し口 (入水口, BT口, 出水口, 溢水口, 排水口)		
		防波板, 通気口, 電極座及びカバー, SUS製バルブ/アンカー, 内梯子		
		マンホール600φ, SUS製外梯子, 平架台(溶融亜鉛メッキ製)		

記号	名称	機器仕様	台数
TW-1	受水槽	鋼板製 2槽式 8.0m×6.0m(3.0m×3.0m)×3.5mH	1
		コンクリート基礎再利用	



配置図 1:1500

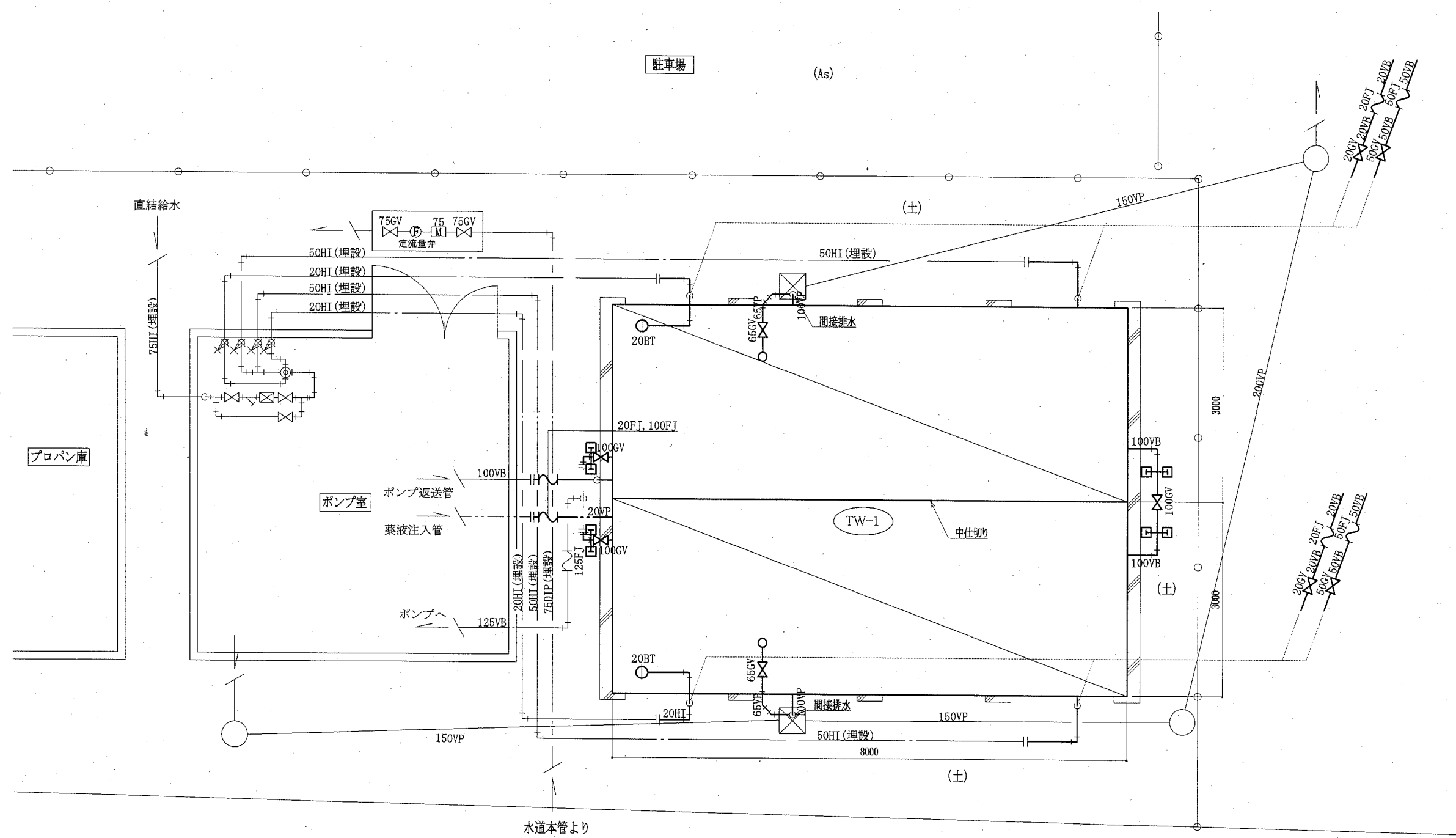
工事名	八幡ハイム給水設備改修工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	案内図, 配置図, 凡例, 機器表(撤去・新設)	図番	1/4	縮尺	1:1500 (A2)	作図	令和2年6月 日				



受水槽改修平面図 1:50


——— : 新設  
 - - - : 既設  
 + + + : 接続部

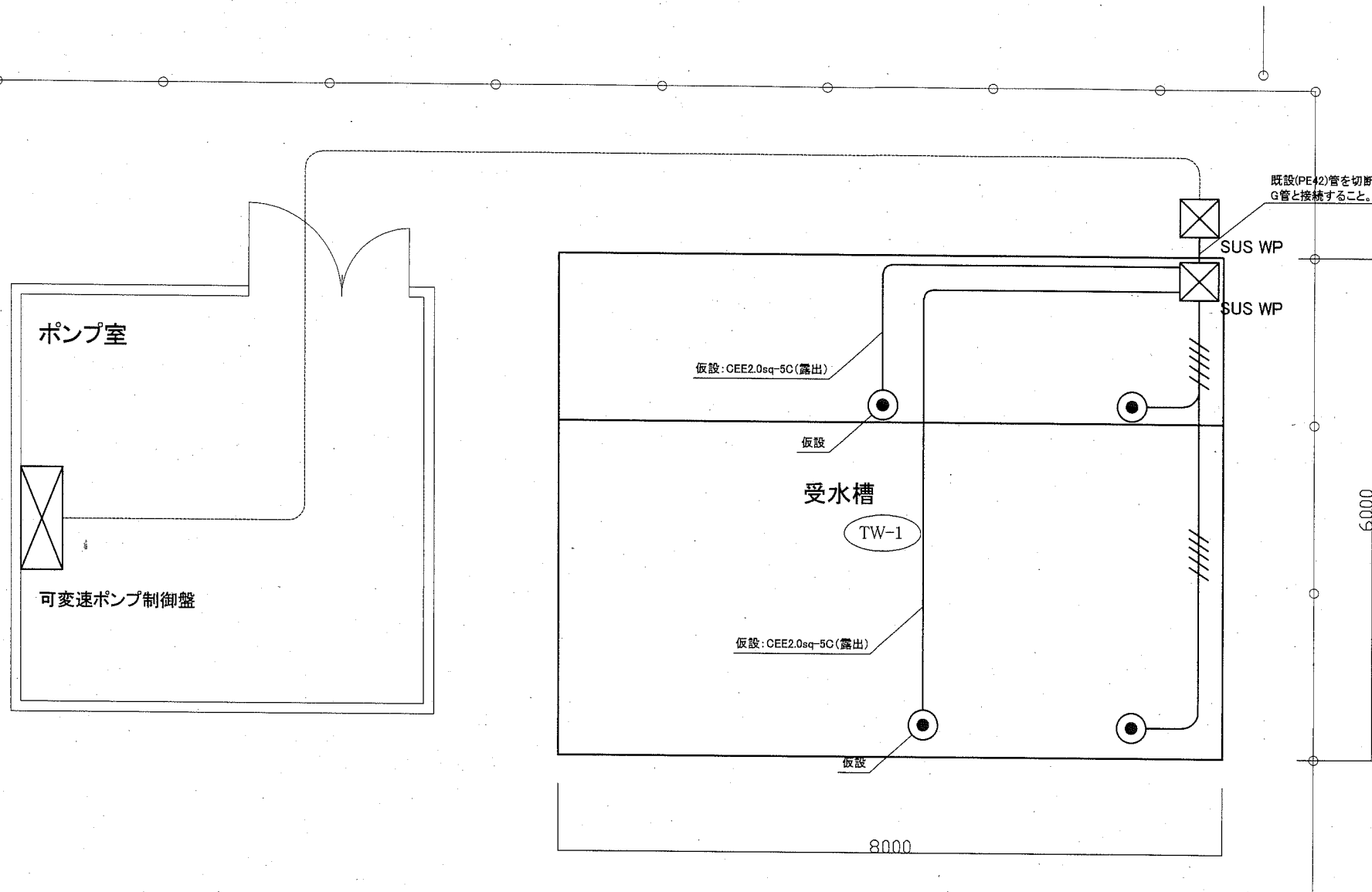
工事名	八幡ハイム給水設備改修工事		設計者資格 氏名	級建築士登録第 _____ 号		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	受水槽改修平面図	図番	縮尺	1:50 (A2)	作図	令和2年6月 日			



受水槽撤去平面図 1:50

— 撤去  
 — 既設  
 + 切断部

工事名	八幡ハイム給水設備改修工事			設計者資格 氏名	級建築士登録第 _____ 号			課長	主査等	担当者
図面名称	受水槽撤去平面図	図番	3/4	縮尺	1:50 (A2)	作図	令和2年6月 日	<div style="text-align: center;">  </div>		
横須賀市 都市部 公共建築課										



- 凡例
- 図中特記無き記号は以下の通り
- (改修)
- ☒ プルボックス SUS WP
  - 電極 5P ※新設
  - //// CEE2.0sq-5C (G22)
- (撤去)
- ☒ プルボックス SUS製
  - 電極 5P ※取り外し、仮設で使用すること
  - //// CVV2.0sq-5C (G22)
- (既設)
- 既設配管配線
- 注記
1. 工事中は取り外した電極を仮設で活かすこと。
  2. 厚鋼電線管は溶融垂鉛メッキで無塗装のこと。
  3. 不要な配管配線等は撤去すること。

電気設備 改修・撤去図 1:50

工事名	八幡ハイム給水設備改修工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号		課長	主査等	担当者	
図面名称	電気設備 改修・撤去図	図番	4/4	縮尺	1:50(A2)	作図	令和2年 6月 日	横須賀市 都市部 公共建築課		